

気仙沼市・東京海洋大学連携事業「“海と生きる”連続水産セミナー7thシーズン」 開催概要

【趣旨】

漁業者・水産関連事業従事者等の知識・情報力アップの一助とするため、日本で唯一の海洋に関する総合大学である東京海洋大学の知見を活かし、かつ学・民・官の幅広い講師陣による公開講座を連続的に開催し、資源、加工、流通、冷凍冷蔵等、水産に係る広範な事項について学ぶ機会とします。なお、新型コロナウイルス感染症対策として、「オンラインでの受講」も可能としています。

【主催】

気仙沼市・東京海洋大学

【開催日程及びテーマ】

第4回 令和3年6月7日（月）午後3時～午後5時

於：気仙沼市水産研修センター（港町499番地「船員憩の広場」の隣にある建物）

（オンラインで受講を希望される方は、受講用URLをお送りしますので、
受講申し込みの際にメールアドレスもご連絡願います）

テーマ：「水産情報のスマート化－漁業情報サービスセンターの取組み」

講師：一般社団法人 漁業情報サービスセンター 会長 和田 時夫 外6名

要旨：わが国の漁業は、これまでも人工衛星画像など様々な情報を活用し発展を続けてきた。今後は多様なデータの連携・統合した利用や使いやすさの向上を通じて、脱炭素化を含めた水産業界全体の持続可能性を高めていくことが期待されている。そこで、水産・海洋分野の専門情報機関である漁業情報サービスセンター（JAFIC）におけるAIを利用した漁場予測手法やデータ連携・統合システムの開発など、水産業界のスマート化のための漁海況情報サービスの拡充へ向けた取組みを紹介する。

構成：イントロダクション－水産業界のスマート化とJAFIC

・・・和田 時夫（会長）

1. スマート水産業界へ向けた人工衛星の活用とデータ連携

・・・斎藤 克弥（システム企画部長）

2. AI等を活用した漁場予測情報の提供

・・・矢吹 崇（システム企画部グループリーダー）

大瀧 敬由（海洋事業部主任）

3. 漁船向け多機能アプリケーション「エビスくん」について

・・・中園 博雄（海洋事業部担当部長）

4. 漁獲情報のデジタル化と収集・配信のオンライン化

・・・藤田 真（事業統括部長）

渡邊 一功（水産情報部長）

※「“海と生きる”連続水産セミナー7thシーズン」は第4回講座をもって終了となります。

【問合せ・連絡先】

気仙沼市産業部水産課(22-6600 内線 514 suisan@kesenuma.miyagi.jp 担当：吉田)

東京海洋大学三陸サテライト(29-6719・担当：小松)

※裏面にこれまでの開催実績を掲載しています。

「海と生きる」連続水産セミナー」開催実績（第4期～） ※所属等は開催当時のものです。

【第4期】

第1回 H29.12.6	<p>テーマ：「国内外比較から見た我が国産地漁港・魚市場における情報通信技術の活用の可能性 ～漁業地域再生プロジェクトの今後の展開を踏まえて～」</p> <p>講師：中泉 昌光（東京海洋大学 先端科学技術研究センター 特任教授）</p>
第2回 H30.1.30	<p>テーマ：「次世代の水産業を担う若手人材はどう育てる？ ～グローバル化のさらなる推進を見据えた人材育成の考え方～」</p> <p>講師：小松 俊明（東京海洋大学 グローバル人材育成推進室 教授）</p>
第3回 H30.3.17	<p>テーマ：「どうなる日本の漁業 一北太平洋漁業委員会（NPFC）でのサンマ、サバをめぐる議論を追う～」</p> <p>講師：森下 丈二（東京海洋大学 海洋政策文化学部門 教授）</p>
第4回 H30.4.26	<p>テーマ：「カツオの国際資源管理の動向について」</p> <p>講師：福田 工（水産庁資源管理部国際課 調査官）</p> <p>テーマ：「西日本での春期鯉漁況と、鯉一本釣船の漁況について」</p> <p>講師：東 明浩（宮崎県水産試験場 専門技師）</p> <p>テーマ：「カツオの成長・群わけと東北海域における今期の来遊予測」</p> <p>講師：谷津 明彦（（一社）漁業情報サービスセンター 技術専門員）</p>
第5回 H30.5.23	<p>テーマ：「日本の水産業の新たな発展に資する水産エコラベル構築を目指して」</p> <p>講師：垣添直也（一般社団法人マリン・エコラベル・ジャパン協議会会長、元東京海洋大学理事・日本水産㈱前社長）</p>

【第5期】

第1回 H30.12.6	<p>テーマ：「世界の漁船漁業と漁船員教育の現状」</p> <p>講師：酒井 久治（東京海洋大学 海洋資源エネルギー学部門 教授）</p>
第2回 H31.1.24	<p>テーマ：「選ばれる日本」を目指す労働力確保と育成の視点 ～外国人労働力に支えられる日本の水産業の未来を考える～</p> <p>講師：小松 俊明（東京海洋大学 グローバル教育研究推進機構 教授）</p>
第3回 H31.3.15	<p>テーマ：「正しい冷凍技術の理解と新規水産事業展開の可能性」</p> <p>講師：鈴木 徹（東京海洋大学 食品生産科学部門 教授）</p>
第4回 H31.4.15	<p>テーマ：「水産業の成長産業化と新しい資源評価・管理」</p> <p>講師：田中 健吾（国立研究開発法人 水産研究・教育機構 理事）</p>
第5回 R元.5.22	<p>テーマ：「海洋プラスチックごみに関する調査研究の現状と課題 ～マイクロプラスチックについて分かっていること、まだ分からないこと」</p> <p>講師：東海 正（東京海洋大学 理事（教育・国際担当）兼副学長）</p>

【第6期】

第1回 R元.12.5	<p>テーマ：「最適航路の考え方と自動運航船の現状」</p> <p>講師：庄司 るり（東京海洋大学 副学長（学生支援・広報担当））</p>
第2回 R2.2.15	<p>テーマ：「環境技術と水産業」～環境事業への取組みのきっかけと環境コンサルタントの必要性</p> <p>講師：田畑 日出男（いであ株式会社代表取締役会長・一般社団法人薬水会会長）</p>

【第7期】

第1回 R2.11.27	<p>テーマ：「スマート水産業の可能性と課題—電子商取引を中心として—」</p> <p>講師：婁 小波（東京海洋大学 海洋政策文化学部門 教授）</p>
第2回 R3.1.14	<p>テーマ：「水中ロボットを使った水産業とその未来：持続可能な地域産業と豊かな海へ」</p> <p>講師：和泉 充（東京海洋大学 海洋資源エネルギー学部門 教授）</p>
第3回 R3.3.10	<p>テーマ：「IUU(違法・無報告・無規制)漁業の問題とこれからの漁業・資源管理—水産政策の改革を踏まえて—」</p> <p>講師：松井 隆宏（東京海洋大学 海洋政策文化学部門 准教授）</p>